

# 英語科学習指導案

令和2年10月13日(火) 第5校時(13:45~14:35)

伊勢崎市立境南中学校 3年2組(コミュニティーホール)

指導者 T1:〇〇 〇〇 T2:〇〇 〇〇 ALT:〇〇 〇〇

## I 題材名 Unit 4: To Our Future Generations (NEW HORIZON / English Course 3)

## II 学習指導要領上の位置付け

[知識及び技能]

エ 文、文構造及び文法事項

- (イ)文構造 b [主語+動詞+目的語]のうち、(a)主語+動詞+how(など)to不定詞  
e その他 (b)It+be動詞+~(+for~)+to不定詞  
(c)主語+tell, wantなど+目的語+to不定詞

[思考力、判断力、表現力等]

ウ 日常的な話題や社会的な話題について、伝える内容を整理し、英語で話したり書いたりして互いに事実や自分の考え、気持ちなどを伝え合うこと。

[言語活動に関する事項]

エ 話すこと [やり取り]

(ウ)社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことから把握した内容に基づき、読みとったことや感じたこと、考えたことなどを伝えた上で、相手からの質問に対して適切に応答したり自ら質問し返したりする活動。

## III 目標

ア (知識・技能)

- ・「疑問詞+to+動詞の原形」、「It is... (for人) +to+動詞の原形」、「want+(人)+to+動詞の原形」の意味や用法を理解し、ディベートする活動を通してそれらを活用する技能を身に付けている。

イ (思考力・判断力・表現力等)

- ・災害時のエンターテインメントの必要性についてディベートする活動を通して、伝える内容を充実させたり、整理したりして適切に自分の意見を伝え合うことができる。

ウ (学びに向かう力・人間性等)

- ・災害時のエンターテインメントの必要性についてディベートする上で、相手の意見を受け止めながら、自分の意見を伝えるために粘り強く取り組んでいる。

## IV 指導計画 ※別紙参照

## V 本時の展開 (1/10)

1 **ねらい** ペアで意見を伝え合う活動を通して、「災害時のエンターテインメントの必要性についてディベートする」という本題材の課題をつかませる。

### 2 展開

学習活動(分) ○:留意点 点線囲:評価 ☆:振り返りの子供の意識

#### 1 あいさつ・帯活動をする(10分)

- 教師を中心とした会話からSmall Talkの話題を提供する。
- 教師同士でデモンストレーションを行い、既習表現の提示や会話の継続への意義づけを行う。
- 参考となるやりとりや英語で言えなかった表現を全体で共有する。

#### 2 本時のめあてをつかむ(10分)

- Teacher's Talkで、1学期の臨時休校中どのように過ごしていたかについて話をする。
- 生徒にも休校中どのように過ごしていたか問いかけながら、エンターテインメントにはどのようなものがあるか質問する。
- 感染症以外のさまざまな災害を視覚資料を使って示す。
- 災害時の生活が困難な状況がうかがえる写真、また災害時の人々を励ますイベントの写真などを提示して、災害時のエンターテインメントの必要性について考え意見を持たせる。
- 新聞の記事などを用いて社会の現状について示したり、著名人のフレーズを引用したりしながら、災害時のエンターテインメントの必要性について考えるヒントを与える。
- 生徒に、自分だったら災害時にエンターテインメントが必要かどうか問いかけながら、本時の学習内容をつかませる。

めあて 災害時の音楽の必要性について意見を伝え合おう。

#### 3 災害時の音楽の必要性についてペアで意見を伝え合う(20分)

- 個別で考える時間を設けてから、ペアで意見を伝え合う活動に取り組ませる。
- 数名の生徒に発表させ、いくつかの例を板書する。
- 言えなかったことや分からなかったことなどを全体でシェアし、どのように表現することができるか考えさせる。
- ペアを変えて、もう一度意見を伝え合う活動に取り組ませる。
- 再び、生徒が使えていた表現や大変だったことや分からなかった表現などを全体でシェアする。
- 3人の教師でペア活動を観察し、参考になる表現や語彙を全体に紹介する。

#### 4 本時のまとめ・振り返りをする(10分)

- Can-Doリストを使用し、単元の課題「災害時のエンターテインメントの必要性についてディベートをしよう」の解決に向け、今後の学習活動に取り組んでいくことを伝える。
- 本時の活動を振り返り、自分ができたことや課題を意識させる。

評価 本題材の課題をつかんでいる。 <ワークシート、観察、(ウ)>

☆英語で意見を伝えるのは難しい。

☆いろいろな表現を使って、自分の意見を伝えられるようになりたい。

目 標	<p>ア (知識・技能)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「疑問詞+to+動詞の原形」、「It is… (for人) + to+動詞の原形」、「want+(人)+to+動詞の原形」の意味や用法を理解し、ディベートする活動を通してそれらを活用する技能を身に付けている。</li> </ul> <p>イ (思考力・判断力・表現力等)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時のエンターテインメントの必要性についてディベートする活動を通して、伝える内容を充実させたり、整理したりして適切に自分の意見を伝え合うことができる。</li> </ul> <p>ウ (学びに向かう力・人間性等)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時のエンターテインメントの必要性についてディベートする上で、相手の意見を受け止めながら、自分の意見を伝えるために粘り強く取り組んでいる。</li> </ul>			
過程	時間	○ねらい めあて	☆振り返り (意識)	◇評価項目 <方法・観点>
つか か む	1 (本 時)	○ペアで意見を伝え合う活動を通して、「災害時のエンターテインメントの必要性についてディベートする」という本題材の課題をつかませる。 災害時の音楽の必要性について意見を伝え合おう。	☆英語で意見を伝えるのは難しい。 ☆いろいろな表現を使って、自分の意見を伝えられるようになりたい。	◇本題材の課題をつかんでいる。 <ワークシート、観察、(ウ)>
	1	○災害時の行動について意見を伝え合う活動を通して、「疑問詞+to+動詞の原形」の用法を理解させる。 災害時の行動について意見を伝え合おう。	☆「疑問詞+to+動詞の原形」の使い方がわかった。 ☆災害時の行動を考えるのは難しかった。 ☆相手の意見に対して、言葉を返せるようにしたい。	◇「疑問詞+to+動詞の原形」を用いて、意見を言うことができる。 <観察、(ア)>
追 究 す る	1	○疲れた時の音楽の必要性について意見を伝え合う活動を通して、「It is… (for人) + to+動詞の原形」の用法を理解させる。 疲れた時の音楽の必要性について意見を伝え合おう。	☆「It is… (for人) + to+動詞の原形」の使い方が分かった。簡潔に説明することが可能になった。 ☆音楽の必要性について考えられた。	◇「It is… (for人) + to+動詞の原形」を用いて、意見を言うことができる。 ◇音楽の必要性について考えることができる。 <観察、(ア)>
	1	○好きな歌手やアーティストに対する要望をペアで伝え合う活動を通して、「want+(人)+to+動詞の原形」の用法を理解させる。 好きな歌手やアーティストへの要望をペアで伝え合おう。	☆人にして欲しいことの表現が分かった。 ☆相手に反応したり質問したりして、会話を深めたい。	◇「want+(人)+to+動詞の原形」を用いて、意見を言うことができる。 <観察、(ア)>
	2	○震災時のバイオリンの話に関してキーワードを使って要約する活動を通して、話の概要をつかませる。 震災時のバイオリンの話をもとめてみよう。	☆内容をまとめるのは難しかった。だいたいの話の内容が分かった。 ☆震災時の音楽の大切さがわかった。	◇キーワードを使って、教科書の内容を要約することができる。 <観察、(ア)(イ)>
ま と め る	1	○ペアやグループの話し合いを通して、災害時のエンターテインメントの必要性について自分の意見を充実させたり、表現を改善したりできるようにする。 ペアで意見を伝え合ったりグループで話し合ったりして、メモを充実させよう。	☆意見を言うとき、すらすら言えなかった。 ☆ペアでやってみることで、表現を確認したり、言いたい内容が増えたりした。	◇自分の意見を充実させたり、表現を改善させたりしている。 <ワークシート、観察、(ウ)>
	1	○ディベートを通して、相手の意見を受け止めたり、自分の意見を適切に表現したりできるようにする。 災害時のエンターテインメントの必要性について意見を伝え合おう。	☆友達の意見に対して、自分の意見を伝えることができた。 ☆以前よりも自分の意見を伝えられるようになった。 ☆今度ディベートする時は、もっと説得力のあることを言えるようになりたい。	◇相手の意見を受け止めた上で、自分の意見を適切に表現することができる。 <ディベート、観察、(イ)(ウ)>
	1	○前時のディベートで出た意見を取り入れたり参考にしたりして、自分の意見を書いて表現させる。 自分の意見を書こう。	☆自分の意見をたくさん英語で表現できるようになった。 ☆文の構成を振り返れた。	◇自分の意見を書いて表現することができる。 <ワークシート、観察、(ア)(イ)>

